●北杜市高根西小学校 出張授業にいきました!

山梨県地球温暖化防止活動推進センターのある、北杜市の小学校の文化祭で、温暖化防止や自分のライフスタイルを考えるワークショップを開催しました。

今回は、2つのテーマを担当しました。親子で楽しく参加してくださいました

- ① 動物スタンプのエコバック作りで、ごみを減らす暮らし
- ② モミのエアフレッシュナー作りで、地元の森を考えよう

クラフト作りを楽しみながら、地球規模で起きていることと、自分の暮らしがつながっていることを想像します。やまなしエコみっけトランプもヒントにしながら、自分たちができそうなことは何か考えてもらいました。日々の学びの場、学校という場所で、一緒に暮らす親子で、こういった学びの場を持つことの大切さを、改めて痛感しました。Think globally act locally ですね!



●八ヶ岳自然ふれあいセンター夏休み展示 「JICA×KEEP」世界のこどもの夢とは…

コロナ後、一番の人手だったでしょうか、夏休みの清里高原、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターにて、JIC Aやまなしの皆さんとコラボレーション企画で、「世界の子どもの夢 絵画展」を開催しました。絵画の周りには、センター制作の教材も設置し、世界の暮らしや仕事、夢、とあわせて、地球規模の気候変動についても思いをめぐらせてもらえる展示会場になりました。

私自身が、今回の絵画展の中で、強く心に突き刺さったのは、下の絵です。アジア、ヨーロッパ、南米、と様々な国の子どもの絵なのですが、『戦争に関する表現がとても多かったこと…』なんです。自分の夢を歌手や動物園のスタッフと描いた子もいますが、戦士になって家族を守る、兵器を開発して国のために戦うという絵も全体の3割ほどありました。これからはすべて JICA 派遣で各国で絵画教室を開いたときに描かれたものなので、ある意味すごく素直な絵なのです。戦争は最大の環境破壊だと考えます。その視点にたっても、気候変動を考えるためには平和な生活をまずは生み出さなければならないことを想いました。ウクライナの今もあり、来館者はじっくりと見てくださっていました。









★★ 山梨県内に 新しい団体が設立されました!! ★★

『こんにちは! 甲州環境市民会議(プロジェクト名:甲州気候変動市民アクション) です』

◆わたしたちの設立趣旨

すでに始まっている気候変動など、環境問題について科学的知識を学び、会員相互の知識・技術・エコ活動を共有しながら、地球にやさしい新しいライフスタイルを身に付けるための活動を行います。

未来の暮らしを考える人のための、人と地域と自然を つなぐコミュニティーづくりを目指し、

甲州市のゼロカーボンシティの実現に取り組みます。 また、一人ひとりが「自分ごと」として捉え社会課題を 解決できる力を身に付けることで社会貢献する組織を 目指します

·設立年月日 令和 4 年(2022年)8 月 17 日 ·組織 共同代表 岩崎 舞 滝沢 康雄 運営委員会 20 名 分科会5部会



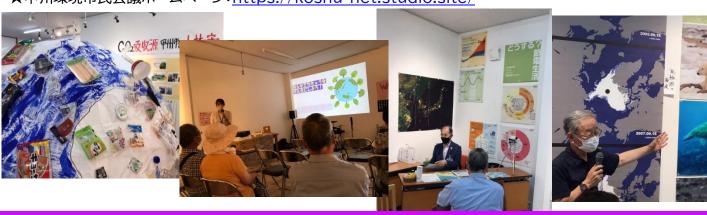
◆さっそく、イベントを開催! /取材:山梨県地球温暖化防止活動推進センター 鳥屋尾

『甲州環境市民会議主催:2022 環境展 Save The Planet』

2022 年 10 月 2 日(日)~4 日(火) 甲州市塩山のギャラリー日向にて、「2022 環境展 Save The Planet」が開催されました。地球の今を伝える、多様な展示と共に、毎日、スペシャルイベントが開催されました。地球に想いをはせるバンド演奏、林業の視点からの「地球のお話」、環境活動家谷口たかひささんを招いての「自由と権利と気候変動の話」、「家庭でできる省エネ」、「環境カフェ」。

甲州環境市民会議は、この 8 月に発足したばかりで、はじめての企画。会場でひときわ目をひいた巨大な地球はプラスティックゴミで覆われていたけれど、そこに集う人たちはやさしい空気に包まれていた。その中で、未来のくらしを考える人のための人と自然と地域をつなぐコミニュティーネットワークが動き始めました!

★甲州環境市民会議ホームページ: https://koshu-net.studio.site/



◆山梨県主催事業 「0 円ソーラー」セミナー 2022 に参加して

2022年9月9日(金) 山梨県自治会館にて、「0円ソーラーセミナー」が開催されました。

一般社団法人 太陽光発電協会の方からお話を伺ったあと、実際に導入している事例や個別相談の時間がありました。 「脱炭素」の視点からは、都市部でのソーラー発電による自家消費が増えることは、断熱等と同様に、有効な可能性のひ とつです。防災やエネルギーの地産地消の観点からもメリットがあります。

「ソーラー発電は考えたいけれど、初期投資が難しい」という方が、選べる選択肢が増えたと考えられます。大きくは「リース」と PPA(電力購入契約モデル)。設置のための初期投資部分が、リース料や自家消費課金で 10 年・10~20 年で分割回収していると考えるとわかりやすいようです。

★https://www.jpea.gr.jp/document/pamphlet/

パンフレット等 ダウンロードができます。 自家消費分の電力代削減効果や、 停電時も電気が使える等のメリットがあります。 比較的、日照時間の長い山梨県では、 それぞれの暮らしの在り方で、 この方法が適している!という方も 多そうです。選択肢が増えることは ありがたいことと考えました。

太陽光発電協会の WEB で 「失敗しない太陽光発電システム選び」の パンフレットが見られます。右図 詳しく知りたい方は、ぜひご覧ください。



◆やまなしグローバルフェスタ 2022 出展しました!

2022 年 10 月 2 日(日)10:00~15:00 甲府駅北口のよっちゃばれ広場で、「やまなしグローバルフェスタ 2022」が開催されました。世界各国のおいしい料理とキッチンカーが勢ぞろい。ステージも、カポエラの実演や体験、ペルーダンス、タイのおどりなど、色とりどりのカラフルな世界と音楽、各種体験コーナーなど 秋の 1 日をそれぞれが楽しんでいました。

センター出展ブースでは、A3 版のやまなしエコみっけトランプの展示と共に、

いつでも森林浴気分!をテーマに、自然とのつながりを思い出せる「モミの香り袋」づくりを行いました。 「地球人」として自然の循環の環の中にある未来を思い描く1日でした。

このイベントの企画運営には、青洲高校の現役高校生のみなさんも関わり、とてもパワーのあふれる会場運営でした。 若い世代に、明るい未来の希望を感じました。

センターとしても、だんだんと県内イベントが復活してきており、そこに参画できることは、本当に嬉しいことです!みなさんの地域のイベントにも、ぜひ、お声がけください。そして、一緒に市民に広く、温暖化防止やクールチョイスを呼び掛けたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



◆「省エネお助け隊」をご存じですか?

国では、中小企業の脱炭素化への普及に力を入れており、 山梨県とセンターでも、現在、中小企業向けのリーフレットを 製作中です。

そんな中で、「省エネお助け隊」の情報を知りました。 経済産業省 資源エネルギー庁の「地域プラットフォーム構築事業」で 採択された地域密着型の省エネ支援団体です。

中小企業等の省エネ取組に対して現状把握から改善まできめ細やかなサポート。全国各地の活動です。 ぜひ一度、WEB をご覧になってみてください。

- ★ WEB https://www.shoene-portal.jp
- ●お助け隊の主な支援内容は次の6つです。
- 1)相談〜省エネに関する施策や相談できるところを知りたい
- 2)現状把握~エネルギーの使用状況を知りたい
- 3)計画~省エネ取組を進める計画を立てたい
- 4)運用改善~コストをかけずに省エネを図りたい
- 5)設備更新~設備更新に関する第三者からのアドバイスを受けたい
- 6)資金~省エネを進めるための資金面のアドバイスを受けたい

省エネお助け隊

◆山梨県の担当/一般社団法人 カーボンマネジメントイニシアティブ 電話:03-6912-4471(9:00~12:00、 13:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)



◆第 13 回 北杜市子ども環境フェスタ 今年も開催中!

次世代を担う子どもたちがワークショップを通じ 地球温暖化問題や環境保全について楽しく学び 考える力を養い、地元への愛着心を育むことを 目的として開催する「子ども環境フェスタ」。 YouTube からの動画配信で開催します。 お好きな時間、お好きな場所で、 ご家族みなさまとぜひご覧ください。

★10月29日10時~YOUTUBE公開!

主催/北杜市、北杜市地球温暖化対策
クリーンエネルギー推進協議会

後援/北杜市教育委員会、八ヶ岳ジャーナル 山梨県地球温暖化防止活動推進センター



